

企 画 財 政 課

企 画 担 当
調 整 担 当
財 政 係
広 報 広 聴 係

企 画 担 当

1. 総合計画策定（実施計画）

基本計画に体系づけられた施策及び事業を受けて、昭和56年度から昭和58年度までに実施しようとする事業計画と必要な財源についての財政計画を有機的に関連させ、毎年度の予算編成の指針とするとともに、行政を計画的かつ効率的に運営するため作成した。

(1) 実施計画策定部会開催回数

企 画 部 会	5 回
総 務 部 会	5 回
市 民 部 会	2 回
福 祉 部 会	2 回
建 設 部 会	3 回
教 育 部 会	3 回
策 定 委 員 会	1 回

(2) 総合計画策定委員会構成員

委 員		
	部 長（参 事）	課 長（部会長）
委員長 助 役（55.9就任） 古 谷 徳 男 収入役（56.2就任） 高 水 求 収入役（56.1退任） 橋 本 孝 蔵 教育長（55.10就任） 森 田 猛 教育長（55.9退任） 町 田 倍 二	森 田 進	小 野 光 朗
	生 子 国 利	古 谷 正 夫
	浅 見 裕 康	黒 田 登
	上 野 重 勝 （55.12退任）	須 崎 進
	井 上 久 男	関 口 清
	田 村 忠 雄	田 村 一 郎
	内 田 和 雄	
	八 木 房 雄	
森 田 武		

(3) 総合計画策定専門部会構成員

(55. 10. 1現在)

(○印部会長 △印副部会長)

部会名	部 会 員				
	課 長	係 長 (主 査)			
企画部会	○小野 光朗 △岩崎 好亮 △佐藤喜一郎	原島 良吉 村野 和男 須崎 寛	市川 昭利 柚木 誠一 岡本 泰昌	渡辺 義紀 長谷川一則 青柳 敏子	並木 茂 堀口 茂男 森田 則男
総務部会	○森田 武 △橋本 好夫 △古谷 正夫 △篠崎 寛	宮城 真一 清水 洋治 寺沢 明	森田 雅樹 小峰 敬一 島崎 正雄	松尾 米子 原嶋 勝喜	山崎 典雄 石川 弘
市民部会	○黒田 登 △石川 和夫 △矢崎 茂夫	雨宮 修介 島田 兼男	野崎 薫 田中 孝治	武藤 八三 影山 愛子	清水喜久夫 渡辺 勲
福祉部会	○須崎 進 △木村シズ子	町田 光輝 浜野喜代一 小林 礼子	田村 功 海老沢泰弘 坂本 幸雄	関根 茂一 設楽 茂生	設楽 政男 中村 愛子
建設部会	○関口 清 △坂本 昭 △松沢 清 △川辺登茂次	山口 建三 下野 利市 中根三規夫 安藤 昭二 会沢 忠	高野 久 内田 武男 宮本 豊貞 野口 明	市川 公一 小林 作二 三浦 真也 板橋 良二	横田 邦夫 山崎 雄大 森田 正久 青山 次男
教育部会	○田村 一郎 △中村 美雄 △岡部 清人 △児島亀之助 △野沢 久人 △井梅 義彰	富山 敬夫 菅原 滋 坂本 幸雄	野島 照明 細谷由利江 青木 近三	吉沢 英治 浜野 満 石田 武美	児島 勝 松本 正雄 高橋 英次

2. 福祉会館改造（建設）検討委員会

- (1) 会議開催回数 2回
- (2) 最終検討結果報告 昭和55年7月27日市長宛提出
- (3) 構 成 員

委 員 長	福祉部長	森 田 猛
委 員	企画財政部企画財政課長	森 田 進
"	総務部管財課長	森 田 武
"	総務部庶務職員課長	古 谷 正 夫
"	建設部都市計画課長	関 口 清
"	福祉部福祉事務所庶務係長	関 根 茂 一
"	福祉部福祉事務所厚生係長	設 楽 政 男
"	福祉部福祉事務所福祉第二係長	海 老 沢 泰 弘
"	福祉会館副館長	田 村 功
"	建設部都市計画課建築係長	松 沢 清
"	企画財政部企画財政課財政係長	村 野 和 男
"	企画財政部企画財政課企画担当主査	渡 辺 義 紀

3. 公共施設整備計画の作成

公共施設整備計画に関する行政需要の的確な把握と東京都との整合性を確保し、施策の効率的な実現を期することを目的として、昭和56年度から昭和58年度までの3か年について作成した。

4. 八高線電車化促進期成同盟会

国鉄八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福利の増進に寄与するため、関係省庁に対して早期電車化実現の陳情を行ってきた。

加入市町村

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市
日高町	毛呂山町	越生町	小川町	寄居町	児玉町
都幾川村	美里村	神川村	藤岡市	高崎市	

5. 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって、地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線の線増並びに青梅線および五日市線の都心への直通を促進するため関係省庁に対し、強く要望してきた。

なお、昨年度まで未加入であった三鷹市（昭和55年8月7日付）並びに武蔵野市（昭和55年10月14日付）も本会に加入した。

加入市町村

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
秋川市	八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市
武蔵村山市	府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	瑞穂町
羽村町	奥多摩町	五日市町	日の出町	檜原村	

6. 青梅線・五日市線・八高線改善期成同盟会

青梅線、五日市線及び八高線の改善を期し、住民福祉の増進を図るため、関係省庁・国鉄当局等へ強く要望してきた。

加入市町村

青 梅 市	福 生 市	秋 川 市	瑞 穂 町	羽 村 町	五 日 市 町
奥 多 摩 町	日 の 出 町	檜 原 村			

7. 行政区域境界査定

福生市大字福生 1 6 8 7 ～ 3

昭和 5 5 年 5 月 3 0 日 立 合、同 年 7 月 4 日 羽 村 町 と 確 認 書 を 取 り 交 す。

福生市大字熊川 4 1 8 - 1

昭和 5 5 年 1 0 月 7 日 立 合

福生市大字熊川 1 6 9 7 - 1 4

昭和 5 5 年 1 2 月 3 日 立 合

8. 市民憲章の制定

福生市も急速な都市化の進展に伴い、市民意識の変貌も著しく、まちにも地域にも関心を示さないといった市民が多くなることが予想される。そこで、新しいまちづくりの礎となり、すべての市民が日常生活で実践できる心の支えとなるものとして「市民憲章」を、制定審議会及び制定起草委員会を設置し審議を重ねた結果、昭和55年7月1日をもって制定に至った。なお、制定後は市内公共機関に掲示用の額を掲示したほか、広報紙等にも掲載し、市民への定着を図った。

(1) 制定審議会構成員

会長	来住野	元一
副会長	宮岡	一雄
委員	浅見	裕康
"	上野	重勝
"	指田	保雄
"	篠崎	俊夫
"	下田	良吉
"	新藤	正喜
"	末次	性男
"	仲村	清信
"	並木	信一
"	成田	和子
"	町田	倍二
"	松山	清

(2) 制定起草委員会構成員

森田	進
古谷	正夫
小野	光朗
野沢	久人
児島	亀之助
原島	良吉
宮城	真一
渡辺	義紀

福 生 市 民 憲 章

美しく連なる山なみを望み、しづかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畑の武蔵野台地にひらけた福生市は、多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

わたくし
私たち市民は、この地をふるさととして愛し、平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは 健康な心と体をつくり ^{じゅうじつ} 充実した豊かな日々をおくりましょう。
1. 私たちは 老人を ^{うやま} 敬い 子供の ^{すこ} 健やかな成長につとめ 明るい家庭をつくりましょう。
1. 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちをつくりましょう。
1. 私たちは ^{きょうよう} 教養を高め ^{じょうそう} 情操を養い 文化の ^{かお} 薫るまちをつくりましょう。
1. 私たちは たがいに親しみ 助けあい みんなが 幸せになるまちをつくりましょう。

調 整 担 当

1. 庁 議

- (1) 開 催 日 毎月第 1 ・ 3 水曜日及び臨時
- (2) 開 催 回 数 26 回
- (3) 構 成 員

市 長	田 村 匡 雄 (5 5. 5 就 任)
	石 川 常 太 郎 (5 5. 5 退 任)
助 役	古 谷 徳 男 (5 5. 9 就 任)
収 入 役	高 水 求 (5 6. 2 就 任)
	橋 本 孝 蔵 (5 6. 1 退 任)
教 育 長	森 田 猛 (5 5. 1 0 就 任)
	町 田 倍 二 (5 5. 9 退 任)
企 画 財 政 部 長	生 子 国 利 (5 5. 1 0 就 任)
	上 野 重 勝 (5 5. 9 退 任)
総 務 部 長	浅 見 裕 康 (5 5. 1 0 就 任)
	総務部長事務取扱 上野重勝 (5 5. 9 退 任)
	総務部付 上野重勝 (5 5. 1 0 就 任 5 5. 1 2 退 任)
市 民 部 長	井 上 久 男 (5 5. 1 0 就 任)
	生 子 国 利 (5 5. 9 退 任)
福 祉 部 長	田 村 忠 雄 (5 5. 1 0 就 任)
	森 田 猛 (5 5. 9 退 任)
建 設 部 長	内 田 和 雄 (5 5. 1 0 就 任)
	浅 見 裕 康 (5 5. 9 退 任)
議 会 事 務 局 長	森 田 進 (5 5. 1 0 就 任)
	古 谷 徳 男 (5 5. 9 退 任)
教 育 次 長	八 木 房 雄 (5 5. 1 0 就 任)
	内 田 和 雄 (5 5. 9 退 任)
参 事	森 田 武 (5 6. 2 就 任)
	高 水 求 (5 6. 1 退 任)
	田 村 忠 雄 (5 5. 9 退 任)
幹 事	
企 画 財 政 課 長	岩 崎 好 亮 (5 5. 1 0 就 任)
	森 田 進 (5 5. 9 退 任)
秘 書 室 長	橋 本 好 夫 (5 5. 1 0 就 任)
	坂 本 昭 (5 5. 9 退 任)

2. 財政問題検討委員会

(1) 検討内容

1. 受益者負担の適正化について

(2) 開催回数 3回

(3) 構成員

企画 財政部長	生子 国利 (55.10 就任)
	上野 重勝 (55. 9 退任)
議会事務局 局長	森田 進 (55.10 就任)
	古谷 徳男 (55. 9 退任)
企画 財政部 企画 財政課 課長	岩崎 好亮 (55.10 就任)
	森田 進 (55. 9 退任)
総務部 庶務 職員課 課長	古谷 正夫
市民部 市民課 課長	黒田 登 (55.10 就任)
	井上 久男 (55. 9 退任)
福祉部 福祉 事務所 長	須崎 進
建設部 土木課 課長	坂本 昭 (55.10 就任)
	石川 和夫 (55. 9 退任)
教育委員会 事務局 庶務課 課長	田村 一郎 (55.10 就任)
	八木 房雄 (55. 9 退任)
市民会館 長	野沢 久人
議会事務局 庶務係 係長	原島 良吉 (55.10 就任)
	柚木 誠一 (55. 9 退任)
総務部 庶務 職員課 庶務係 係長	宮城 真一
市民部 市民課 戸籍係 係長	野崎 薫
福祉部 福祉 事務所 庶務係 係長	関根 茂一
建設部 土木課 庶務係 係長	山口 建三
教育委員会 事務局 庶務課 庶務係 係長	富山 敬夫 (55.10 就任)
	中村 美雄 (55. 9 退任)
企画 財政部 企画 財政課 財政係 係長	村野 和男
” ” 調整担当主査	並木 茂

3. 基地対策

(1) 昭和55年度防衛施設庁補助事業

㊦ 3条、8条関係

事 案 名	事 業 費	補 助 額	事 業 概 要
市道幹Ⅱ-13号線舗装補修事業	17,366 ^{千円}	11,577 ^{千円}	L=295.0m W=5.0m A=1,862.0m ²
市道幹Ⅱ-3号線舗装事業	2,248.4	1,686.3	L=459.5m W=4.0m A=2,353.0m ² 56年度繰越分含む。
市道1060号線舗装補修事業	19,225	12,816	L=347.7m W=4.0m A=1,771.0m ²
市道武蔵野台11号線舗装補修事業	39,926	26,617	L=637.5m W=6.0~8.0m A=3,968.0m ² 56年度繰越分含む。
西住宅地区周辺排水路 シールド部その1-2	659,872	527,897	シールド工742.8m 54年度繰越
" 実施設計及び人孔築造	46,802	37,441	実施設計、人孔築造 56年度繰越分含む。
" シールド部その2	466,700	373,360	56年度繰越のため交付決定通知額
仮称 加美平地区学習等供用施設用地 取得助成事業	61,239	30,592	用地買収 557.33m ²
仮称 加美平地区学習等供用施設事業	92,012	43,500	鉄筋コンクリート造2階建 443.64m ² 56年度繰越分含む。
緑地設置助成事業	126,710	67,957	用地買収1,485.68m ² 工事一式 5,806.84m ² 56年度繰越分含む。
福生第一小学校講堂防音増改築事業	156,899	104,140	833.35m ² 56年度繰越分含む。
福生第二小学校講堂防音増改築(実施 設計)事業	3,760	2,356	実施設計
福生第四小学校防音機能復旧事業	57,132	40,075	2,079.906m ²
福生第五小学校防音機能復旧事業	52,689	34,731	2,275.62m ²
福生第一中学校防音併行事業	37,647	36,644	1,023.638m ²
福生第二中学校騒音防止対策事業	3,791	3,791	250.71m ²
福生第二中学校講堂防音改築事業	197,662	116,645	1,143.99m ² 54年度繰越

ｲ) 9 条 関 係

事 案 名	事 業 費	補 助 額	事 業 概 要
(仮称)福生武蔵野地区公園用地取得事業	千円 126,771	千円 89,421	用地買収 1,291.30㎡
福生第一小学校プール改良事業	43,150	40,000	ステンレス製プール 25m×11m 6コース
殿ヶ谷分水路遊歩道設置工事	18,150	16,000	L=480m W=3.0m A=1,398㎡
熊川武蔵野地区広場テニスコート築造事業	58,800	45,000	全天候型 テニスコート6面
消防団第一分団車庫新築工事	18,220	15,000	鉄筋コンクリート造2階建 118.385㎡

※ 事業費には、工事費、実施設計費、事務費等を含む。

(2) 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第4条の規定に基づく第一種区域指定の変更告示

	WECPNL	告 示
変 更 前	85	昭和54年8月31日付け 防衛施設庁告示第17号
変 更 後	80	昭和55年9月10日付け 防衛施設庁告示第41号

※ 昭和54年9月14日付け総理府令第41号により、第一種区域に係る値が、WECPNL80以上に変更されていたところであるが、昭和55年9月10日付けで、上記の通り告示され、区域が拡大された。

(3) 住宅防音工事の状況

年度		50	51	52	53	54	55	計
戸 数		9	14	22	60	40	52	197戸
内 訳	一室	9	14	21	45	32	43	164戸
	二室	0	0	1	15	7	6	29戸
	全室	—	—	—	—	1	3	4戸

財 政 係

1. 昭和55年度一般会計歳入歳出性質別分析表

(歳 入)

区 分		予 算 額	一 般 財 源 (A)	(A) の 構 成 比
1	市 税	3,261,602 ^{千円}	3,261,602 ^{千円}	52.1%
2	地 方 譲 与 税	62,119	62,119	1.0
3	自動車取得税交付金	85,907	85,907	1.4
4	国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	1,117,366	1,117,366	17.9
5	地 方 交 付 税	1,360,333	1,360,333	21.7
内 訳	普 通	1,070,156	1,070,156	17.1
	特 別	290,177	290,177	4.6
6	交通安全対策特別交付金	8,590	8,590	0.1
7	分担金及び負担金	174,018	0	0.0
8	使用料及び手数料	71,931	0	0.0
9	国 庫 支 出 金	1,873,691	0	0.0
10	都 支 出 金	582,821	0	0.0
11	財 産 収 入	74,551	12,347	0.2
12	寄 附 金	1,801	1	0.0
13	繰 入 金	150,000	0	0.0
14	繰 越 金	116,274	116,274	1.9
15	諸 収 入	724,783	232,724	3.7
16	市 債	637,500	0	0.0
歳 入 合 計		10,303,287	6,257,263	100.0

(歳 出)

区 分		予 算 額	一 般 財 源 (B)	(B) の 構 成 比
1	人 件 費	1,966,041 ^{千円}	1,900,238 ^{千円}	30.4%
	うち職員給	1,512,717	1,456,025	23.3
2	物 件 費	1,616,452	844,909	13.5
3	維 持 補 修 費	51,873	36,989	0.6
4	補 助 費 等	701,310	338,746	5.4
5	扶 助 費	1,150,276	674,215	10.8
6	公 債 費	464,849	459,538	7.3
7	積 立 金	697,630	635,000	10.1
8	投資及び出資貸付金	28,001	1	0.0
9	繰 出 金	679,800	527,000	8.4
10	投 資 的 経 費	2,912,074	805,646	12.9
内 訳	うち人件費	33,728	12,859	0.2
	1) 普通建設事業	2,903,195	797,557	12.8
	(1) 補 助	2,615,841	551,303	8.8
	(2) 単 独	287,354	246,254	4.0
	2) 失業対策事業	8,879	8,089	0.1
11	予 備 費	34,981	34,981	0.6
歳 出 合 計		10,303,287	6,257,263	100.0

2. 会計別予算額比較表

(1) 一般会計

款		5 5 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
入	1 市 税	3,131,056千円	130,546千円	3,261,602千円	31.7%
	2 地方譲与税	52,269	9,850	62,119	0.6
	3 自動車取得税交付金	94,128	△8,221	85,907	0.8
	4 国有提供施設等所在市町村助成交付金等	1,047,354	70,012	1,117,366	10.8
	5 地方交付税	952,230	408,103	1,360,333	13.2
	6 交通安全対策特別交付金	9,470	△880	8,590	0.1
	7 分担金及び負担金	210,073	△36,055	174,018	1.7
	8 使用料及び手数料	71,381	550	71,931	0.7
	9 国庫支出金	1,997,291	△123,600	1,873,691	18.2
	10 都支出金	475,481	107,340	582,821	5.7
	11 財産収入	73,029	1,522	74,551	0.7
	12 寄附金	1	1,800	1,801	0.0
	13 繰入金	150,000	0	150,000	1.5
	14 繰越金	30,000	86,274	116,274	1.1
	15 諸収入	689,242	35,541	724,783	7.0
	16 市債	645,000	△7,500	637,500	6.2
歳入合計		9,628,005	675,282	10,303,287	100.0
出	1 議会費	142,408	8,612	151,020	1.5
	2 総務費	995,275	141,857	1,137,132	11.0
	3 民生費	2,038,503	△66,673	1,971,830	19.1
	4 衛生費	542,782	69,683	612,465	6.0
	5 労働費	9,408	89	9,497	0.1
	6 農林水産業費	42,357	△2,541	39,816	0.4
	7 商工費	60,596	1,208	61,804	0.6
	8 土木費	2,459,322	△65,337	2,393,985	23.2
	9 消防費	361,962	31,279	393,241	3.8
	10 教育費	2,307,593	78,454	2,386,047	23.2
	11 公債費	477,959	△13,077	464,882	4.5
	12 諸支出金	59,483	587,104	646,587	6.3
	13 予備費	130,357	△95,376	34,981	0.3
歳出合計		9,628,005	675,282	10,303,287	100.0

5 4 年 度				増 減 額	増 減 率
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B) の構成比	(A) - (B) (C)	(A) - (B) 1
2,613,851千円	255,126千円	2,868,977千円	28.3%	392,625千円	13.7%
44,441	15,857	60,298	0.6	1,821	3.0
89,800	3,334	93,134	0.9	△7,227	△4.3
940,935	106,419	1,047,354	10.3	70,012	6.7
913,374	384,966	1,298,340	12.8	61,993	4.8
16,866	△3,220	13,646	0.1	△5,056	△37.1
192,155	85,116	277,271	2.8	△103,253	△37.2
58,616	812	59,428	0.6	12,503	21.0
1,914,869	452,027	2,366,896	23.4	△493,205	△20.8
333,014	220,566	553,580	5.5	29,241	5.3
18,353	35,104	53,457	0.5	21,094	39.5
0	12,783	12,783	0.1	△10,982	△85.9
100,000	△100,000	0	0.0	150,000	0.0
30,000	106,655	136,655	1.4	△20,381	△14.9
602,244	△1,077	601,167	5.9	123,616	20.6
526,800	163,400	690,200	6.8	△52,700	△7.6
8,395,318	1,737,868	10,133,186	100.0	170,101	1.7
139,075	3,923	142,998	1.4	8,022	5.6
868,143	88,281	956,424	9.4	180,708	18.9
1,691,442	145,873	1,837,315	18.1	134,515	7.3
553,032	29,392	582,424	5.8	30,041	5.2
8,478	260	8,738	0.1	759	8.7
41,605	△2,327	39,278	0.4	538	1.4
57,490	3,957	61,447	0.6	357	0.6
1,679,260	929,181	2,608,441	25.7	△214,456	△8.2
260,550	118,322	378,872	3.7	14,369	3.8
2,444,158	117,494	2,561,652	25.3	△175,605	△6.9
394,188	△3,300	390,888	3.9	73,994	18.9
15,627	512,826	528,453	5.2	118,134	22.4
242,270	△206,014	36,256	0.4	△1,275	△3.5
8,395,318	1,737,868	10,133,186	100.0	170,101	1.7

(2) 国民健康保険会計

款		5 5 年 度				
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比	
歳	1 国民健康保険税(料)	326,351千円	5,668千円	332,019千円	29.7%	
	2 国庫支出金	532,157	33,929	566,086	50.6	
	3 都支出金	70,040	16,097	86,137	7.7	
	4 財産収入	0	0	0	0.0	
	5 繰入金	35,000	0	35,000	3.1	
入	6 繰越金	25,000	66,205	91,205	8.2	
	7 諸収入	452	7,719	8,171	0.7	
歳入合計		989,000	129,618	1,118,618	100.0	
歳	1 総務費	41,665	2,343	44,008	3.9	
	2 保険給付費	941,186	70,770	1,011,956	90.5	
	3 保健施設費	95	0	95	0.0	
	4 公債費	1,498	△1,498	0	0.0	
	出	5 諸支出金	2,500	0	2,500	0.2
		6 予備費	2,056	58,003	60,059	5.4
歳出合計		989,000	129,618	1,118,618	100.0	

(3) 区画整理事業会計

款		5 5 年 度				
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比	
歳	1 分担金及び負担金	0千円	0千円	0千円	0.0%	
	2 都支出金	31	42	73	0.1	
	3 財産収入	0	0	0	0.0	
	入	4 繰入金	70,000	0	70,000	75.8
		5 繰越金	3,000	5,760	8,760	9.5
		6 諸収入	12,661	861	13,522	14.6
歳入合計		85,692	6,663	92,355	100.0	
歳	1 総務費	19,868	1,185	21,053	22.8	
	出	2 事業費	49,520	5,399	54,919	59.5
		3 諸支出金	12,361	0	12,361	13.4
	4 予備費	3,943	79	4,022	4.3	
歳出合計		85,692	6,663	92,355	100.0	

5 4 年 度				増 減 額	増 減 率
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比	(A) - (B) / (C)	(A) / (B) - 1
265,107千円	8,351千円	273,458千円	27.7%	58,561千円	21.4%
467,095	25,331	492,426	49.9	73,660	15.0
69,942	0	69,942	7.1	16,195	23.2
1	0	1	0.0	△1	0.0
35,000	0	35,000	3.6	0	0.0
25,000	88,100	113,100	11.5	△21,895	△19.4
455	1,593	2,048	0.2	6,123	299.0
862,600	123,375	985,975	100.0	132,643	13.5
41,068	2,431	43,499	4.4	509	1.2
815,338	75,137	890,475	90.3	121,481	13.6
110	0	110	0.0	△15	△13.6
1,110	△1,110	0	0.0	0	0.0
1,000	6,374	7,374	0.8	△4,874	△66.1
3,974	40,543	44,517	4.5	15,542	34.9
862,600	123,375	985,975	100.0	132,643	13.5

5 4 年 度				増 減 額	増 減 率
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比	(A) - (B) / (C)	(A) / (B) - 1
32,326千円	0千円	32,326千円	14.2%	△32,326千円	0.0%
180	17	197	0.1	△124	△63.0
10	0	10	0.0	△10	0.0
11,000	50,000	61,000	26.7	9,000	14.8
3,000	13,425	16,425	7.2	△7,665	△46.7
27,005	91,386	118,391	51.8	△104,869	△88.6
73,521	154,828	228,349	100.0	△135,994	△59.6
22,386	1,365	23,751	10.4	△2,698	△11.4
22,869	48,280	71,149	31.2	△16,230	△22.8
26,605	101,945	128,550	56.3	116,189	90.4
1,661	3,238	4,899	2.1	△877	△17.9
73,521	154,828	228,349	100.0	△135,994	△59.6

(4) 下水道事業会計

款		5 5 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳 入	1 分担金及び負担金	59,220千円	18,980千円	78,200千円	3.4%
	2 使用料及び手数料	118,207	4,500	122,707	5.3
	3 国庫支出金	119,933	68,378	188,311	8.2
	4 都 支 出 金	5,000	0	5,000	0.2
	5 繰 入 金	552,000	20,000	572,000	24.8
	6 繰 越 金	20,000	38,449	58,449	2.5
	7 諸 収 入	15,320	△340	14,980	0.7
	8 市 債	1,144,400	122,600	1,267,000	54.9
歳 入 合 計		2,034,080	272,567	2,306,647	100.0
歳 出	1 総 務 費	246,772	△39,473	207,299	9.0
	2 事 業 費	1,463,195	312,003	1,775,198	76.9
	3 公 債 費	310,497	△4,212	306,285	13.3
	4 予 備 費	13,616	4,249	17,865	0.8
歳 出 合 計		2,034,080	272,567	2,306,647	100.0

5 4 年 度				増 減 額	増 減 率
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B) の構成比	(A) - (B) (C)	(A) - 1 (B)
75,850千円	92,593千円	168,443千円	7.3 %	△90,243千円	△53.6 %
125,570	△31,677	93,893	4.0	28,814	30.7
275,400	△8,955	266,445	11.5	△78,134	△29.3
35,000	△30,000	5,000	0.2	0	0.0
286,000	105,000	391,000	16.9	181,000	46.3
2,000	48,551	50,551	2.2	7,898	15.6
10,550	△142	10,408	0.4	4,572	43.9
1,030,500	301,200	1,331,700	57.5	△64,700	△4.9
1,840,870	476,570	2,317,440	100.0	△10,793	△0.5
195,786	13,597	209,383	9.1	△2,084	△1.0
1,426,532	460,503	1,887,035	81.4	△111,837	△5.9
209,201	△2,725	206,476	8.9	99,809	48.3
9,351	5,195	14,546	0.6	3,319	22.8
1,840,870	476,570	2,317,440	100.0	△10,793	△0.5

3. 地方交付税

(1) 普通交付税

区 分		当 初 算 定
基 準 財 政 需 要 額	経 常	2,357,624 千円
	投 資	822,847
	そ の 他	96,299
	計 切	3,276,770
	錯 誤(イ)	30
	切 十 (イ) (A)	3,276,800
基 準 財 政 額	収 入 額(イ)	2,206,644
	錯 誤(ロ)	0
	切 十 (ロ) (B)	2,206,644
交付基準額(A) - (B) (C)		1,070,156
交 付 額		1,070,156

(調 整 率 な し)

(2) 特別交付税

290,177千円

4. 収 益 事 業 (競 輪)

東京都市収益事業組合(9市)の主催による本年度の開催回数、成績は次のとおりです。

回 数	開 催 日	競輪場	売 上 額	入 場 者 数
1	6.13 ~ 6.15 6.19 ~ 6.21	立 川	円 3,800,876,300	人 105,654
2	7.17 ~ 7.19 7.25 ~ 7.27	"	3,796,118,900	100,564
3	9.11 ~ 9.13 9.14 ~ 9.16	"	3,664,731,800	102,305
4	11.6 ~ 11.8 11.13 ~ 11.15	"	3,694,091,900	95,352
5	2.1 ~ 2.3 2.9 ~ 2.11	京王閣	4,866,476,700	124,674
6	2.19 ~ 2.21 2.22 ~ 2.24	立 川	3,175,472,000	84,861
7	2.27 ~ 3.1 3.28 ~ 3.30	京王閣	2,742,765,600	75,612
合 計			25,740,533,200	689,022

収益金の配分額は次のとおりです。

配分金 172,000,000円

5. 起債の状況

(1) 起債許可状況（一般会計分）

区分	事業名	許可額	資金区分			
			政府債	東京都	公営企業金融公庫	緑故債
単	臨時地方道整備事業	35,000 千円			24,900 千円	10,100 千円
〃	防衛施設周辺道路整備事業	23,500	23,500			
〃	学習等供用施設建設事業	61,400	61,400			
〃	緑地整備事業（熊牛地区）	44,000	44,000			
〃	消防車庫新築事業	37,000		37,000		
〃	防火貯水槽新設事業	27,900				27,900
〃	災害対策用備蓄庫新築事業	4,600				4,600
〃	耐震性貯水槽新設事業	5,300				5,300
〃	市立福生第一小学校プール用地取得事業	82,600				82,600
〃	第一学校給食センター建設事業	88,100	88,100			
義	市立福生第一小学校講堂防音改築事業	17,600	10,600			7,000
〃	市立福生第一中学校増築事業	49,200	44,800			4,400
〃	市立福生第二中学校増築事業	12,800	11,700			1,100
公住	市営住宅建設事業	132,500	74,200		58,300	
厚	鍋ヶ谷戸児童公園整備事業	6,400	6,400			
〃	天神児童遊園新設事業	6,800	6,800			
一	流域下水道事業（下水道事業会計繰出分）	2,800	2,800			
	合計	637,500	374,300	37,000	83,200	143,000

単 = 一般単独事業債 義 = 義務教育施設整備事業債 公住 = 公営住宅建設事業債 一 = 一般公共事業債

許可額の合計637,500千円のうち防衛施設周辺道路整備事業の一部14,400千円、緑地整備事業の一部2,700千円、学習等供用施設建設事業の一部25,300千円及び市立福生第一小学校講堂防音改築事業の一部15,100千円は、繰越事業により昭和56年度に借入します。

(2) 起債額の状況(一般会計)

区 分		54年度末 現在高	55年度起債 借入額	55年度元金 償還額	55年度末 現在高
目 的 別	庁舎建設債	10,892千円	0千円	976千円	9,916千円
	厚生福祉施設債	14,900.9	13,200	8,237	153,972
	公営住宅債	121	185,600	121	185,600
	衛生事業債	120,300	0	3,805	116,495
	土木事業債	914,462	88,200	53,005	949,657
	消防事業債	82,789	74,800	12,114	145,475
	義務教育事業債	840,510	262,600	45,989	1,057,121
	社会教育事業債	1,724,630	36,100	52,030	1,708,700
	財政対策債	81,040	0	6,760	74,280
合 計		3,923,753	660,500	183,037	4,401,216
借 入 先 別	大 蔵 省	766,111	131,500	45,155	852,456
	郵 政 省	1,849,490	237,800	54,910	2,032,380
	市町村共済組合	394,36	117,400	3,980	152,856
	埼 玉 銀 行	924,220	15,600	56,840	882,980
	東 京 都	258,644	37,000	17,292	278,352
	日本損害保険協会	0	0	0	0
	市有物件災害共済会	16,352	3,000	2,860	16,492
	農 業 協 同 組 合	24,000	0	2,000	22,000
	公営企業金融公庫	45,500	118,200	0	163,700
合 計		3,923,753	660,500	183,037	4,401,216

55年度起債借入額欄に次の2つの昭和54年度繰越事業(ア)市営住宅新築事業と(イ)市立福生第二中学校屋内運動場増築事業並びに同講堂防音改築事業が借入されています。(ア)の事業は目的別では公営住宅債に53,100千円、借入先別では郵政省に18,100千円と公営企業金融公庫に35,000千円又(イ)の事業は目的別では義務教育事業債に27,400千円、借入先別では大蔵省に同額借入されています。

広 報 広 聴 係

1. 広 報 活 動

(1) 発行物による活動

	発 行 日	発 行 部 数	規 格	内 容
広 報 ふ っ さ	毎月15日	17,825部 (月平均)	B-5判 8~14ページ	解説記事中心
声 の 広 報	毎月15日	9 巻 (毎月)	カセットテープ (60分)	視覚障害者(1・2級) を対象に「広報ふっさ」 の内容をテープに収録し たもの
市 の お 知 ら せ	毎月25日	17,579部 (月平均)	B-4判 2 ページ	お知らせ記事中心

(2) 広報車による活動

	広 報 名	広 報 回 数
広 報 車 に よ る 広 報	交通災害共済広報	6 回
	国民年金広報	13 回
	青少年問題協議会広報	2 回
	社会を明るくする運動広報	3 回

2. 広聴活動

(1) 一般相談

ア 市民相談・問い合わせ

毎日午前 8 時 30 分～午後 5 時

(ただし、土曜日の午後、日曜日、祝日は除く。)

年間相談・問い合わせ件数 354 件

内訳	}	市政に関する相談	24 件
		市政以外の相談	62 件
		問い合わせ	268 件

担当 市職員

イ 一般相談取扱件数表

	部	件数	内 訳	受 理 区 分	
				来 訪	電 話
市 政 に 関 す る 相 談	市 民 部	10 件	防犯テレビの設置依頼について	1 件	1 件
			牛浜駅の放置自転車について	1	
			赤色回転灯の設置について	1	
			空地の雑草について	1	1
			“蚊”の発生について		1
			電波障害について		1
			騒音について		1
			予防接種の日程について		1
			ゴミ問題について	1	
	建 設 部	6	鍋ヶ谷戸公園工事について		1
			ひふみ公園の修繕について	1	
			マンホール設置工事について	1	
			道路拡幅問題について	1	
			下水道工事後の道路復旧について		1
			下水道工事による残土運搬の騒音について	1	
	総 務 部	3	広報無線のチャイムについて		2
庁舎前の駐車場について			1		
企 画 財 政 部	2	行政相談について		1	
		広報無線の中止要請について		1	

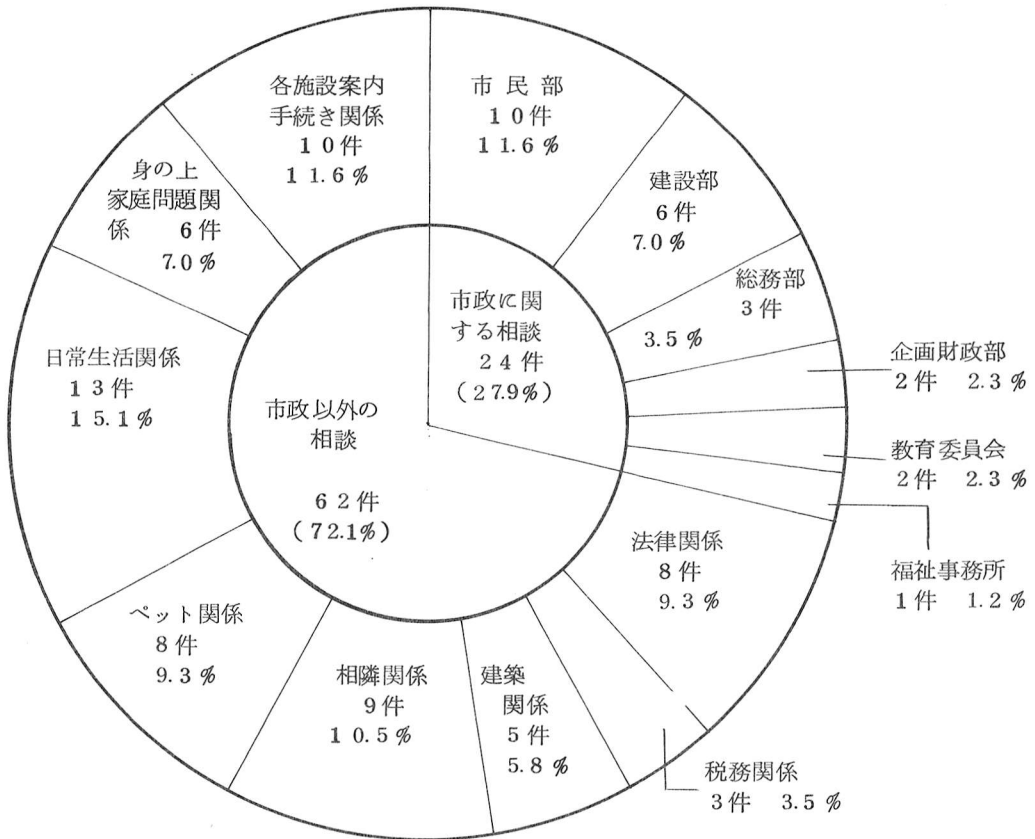
市政に関する相談	部	件数	内 訳	受 理 区 分	
				来 訪	電 話
教育委員会	2	件	料理教室、生け花教室の開催について	1	件
			市営プールの位置について		1
福祉事務所	1		本町保育園のスピーカーの音量について		1
合 計		24		11	13

市政以外の相談	件数	内 訳	受 理 区 分		
			来 訪	電 話	文 書
	8	法律関係	5	3	件
	3	税務関係	2	1	
	5	建築関係	2	3	
	9	相隣関係	5	4	
	8	ペット関係	2	6	
	13	日常生活関係	6	7	
	6	身の上、家庭問題関係	3	3	
	10	各施設案内、手続き等関係	6	3	1
合 計	62		31	30	1

問い合わせ	件数	内 訳	受 理 区 分	
			来 訪	電 話
	30	法律相談関係	16	14
	8	パートタイム相談関係	6	2
	4	人権相談関係	4	0
	12	各種相談関係	9	3
	16	市政関係	12	4
	3	住宅関係	2	1
	3	内職関係	1	2
	2	各種試験関係	2	0
	14	各施設案内関係	11	3
	13	各種手続関係	11	2
	119	地理案内関係	84	35
	44	そ の 他	33	11
合 計	268		191	77

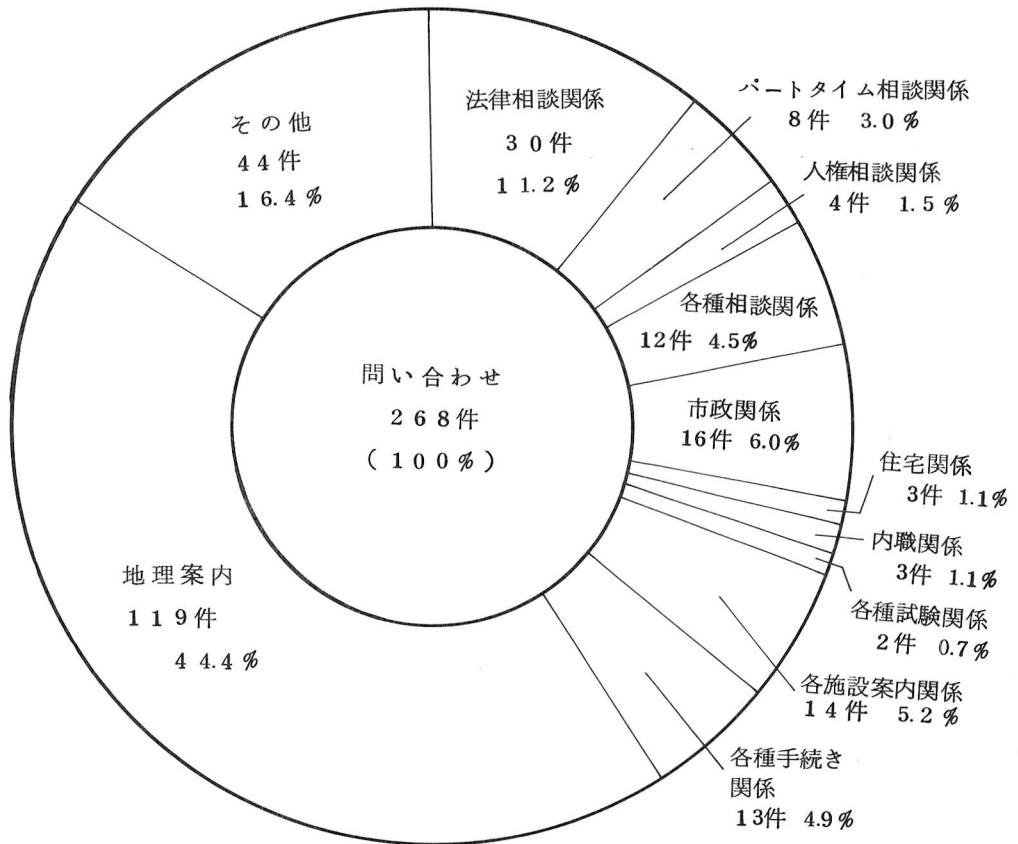
ウ 市民相談内容別割合及び担当別割合

相 談 86件



問い合わせ内容別割合

問い合わせ 268件



(2) 特別相談

ア 市民総合相談

昭和55年10月16日(木) 午前10時～午後3時

場所 商工会館2階会議室

相談の内容	件数	担当者
市政相談	1件	市職員
行政相談	2	行政相談委員、行政監察局職員
法律相談	6	弁護士
交通事故相談	3	都交通事故相談員、弁護士
人権身の上相談	1	人権擁護委員、東京法務局八王子支局職員

イ 人権身の上相談

毎月第1水曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 人権擁護委員

(榎本令秀氏、宇佐美良時氏、田村良夫氏)

月別相談件数(自宅受理件数も含む。)

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件数	1件	4	7	0	2	3	1	1	4	3	2	3	31

ウ 行政相談

毎月第1水曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 行政相談委員(大野忠一氏)

月別相談件数(自宅受理件数も含む。)

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件数	3件	3	2	3	3	2	4	2	0	2	2	3	29

エ 交通事故相談

毎月第3木曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 都交通事故相談員、弁護士

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件数	3件	2	2	2	3	3	3	3	2	3	2	1	29

オ 少年相談

毎月第2・4金曜日 午前9時～午後5時

場所 市民相談室

担当 警視庁立川少年センター相談員

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件数	1件	1	7	7	5	11	6	6	2	8	中止	中止	54

カ パートタイム相談

毎週火曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 福生高齢者職業相談所職員

青梅公共職業安定所職員

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件数	28件	22	21	18	24	32	37	10	10	14	14	30	260

キ 法 律 相 談

毎月第2・3・4水曜日 午前10時～午後3時

場所 市民相談室

担当 弁護士（長瀬厚一郎氏、山本政敏氏、下村文彦氏）

内容 \ 月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
借地・借家	4	1	4	2	4	1	9	8		3	4	5	45
相 続	10	6	3	3	5	2	2		1	5	4	4	45
離 婚	1	1	2	2		5	2	2	2	5	3		25
金 銭	1		2		1	1	3	4	5	2		1	20
不 動 産	2	1		3	3	2	1			1	5	1	19
交 通 事 故		1		2			2		1	3		3	12
遺 言			1					1					2
贈 与			1		1		2					1	5
親 子(扶養)	2	1	1		1			1		1		2	9
夫 婦	1		1	3	1			2					8
境 界				1	2	1							4
登 記					2				2		1		5
そ の 他	1	6	5	4	2	2	1	3	1	2	3	4	34
合 計	22	17	20	20	22	14	22	21	12	22	20	21	233

(3) 施設見学(申し込みにより実施)

見学コース

水道事務所 ————— 西多摩衛生組合

————— リサイクルセンター ————— 中央図書館

参加数 27名

参加者 福生第四小学校PTA

(4) 庁舎内案内ほか

年 間 11,577件

課 名	件 数	課 名	件 数
市 長	22件	下 水 道 課	300件
助 役	5	水 道 事 務 所	203
収 入 役	5	会 計 課	941
企 画 財 政 課	402	議 会 事 務 局	43
税 務 課	1,485	選 管 事 務 局	107
秘 書 室	38	監 査 事 務 局	3
庶 務 職 員 課	231	教 育 委 員 会	257
管 財 課	567	福 祉 会 館	19
市 民 課	2,486	市 民 会 館	29
経 済 課	442	地 域 会 館	47
衛 生 課	236	健 康 セ ン タ ー	85
保 險 年 金 課	303	住 宅	142
福 祉 事 務 所	431	地 理 案 内	517
土 木 課	219	そ の 他	1,753
都 市 計 画 課	259	合 計	11,577

(5) 相談室利用状況

月 別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	56年 1	2	3	計
件 数	17件	19	17	17	19	15	18	18	16	14	15	17	202

(6) 陳情・請願・要望等

年 間 17 件

- 熊川1,600番地付近(福東自治会)の災害時における雨水の排水対策に関する要望。
- 社団法人首都道路協議会総会での決議の善処に関する陳情。
- 生活実習訓練室(所)設置に関する陳情。
- 防音工事の助成対象となるよう東京都及び防衛施設庁へ線引修正の申し入れに関する要望。
- 防火貯水槽設置に関する陳情。
- 東京都非常勤教育相談員の正規職員化と身分保障待遇改善に関する要望。
- 多摩川の水質保全に関する要望。
- ①国民年金、児童手当 ②公務員の採用 ③外国人登録法及び出入国管理令等の改正に関する要望。
- 自然環境保全に関する要望。
- 国勢調査実施に関する要望。
- 市営住宅に関する要望。
- 測量事業の大幅促進等に関する要望。
- 玉川台児童遊園の継続契約に関する要望。
- 都立保育所市町移管反対に関する要望。
- 東京都児童福祉審議会中間答申に関する要望。
- 建設労働者、職人、零細建設業者の就労と仕事確保のための緊急対策に関する要望。
- 市街化区域農地の宅地なみ課税撤廃に関する陳情。

3. 人権擁護委員

氏 名	住 所	任 期
榎 本 令 秀	福生市福生 507	54. 11. 1 ~ 57. 10. 31
宇佐美 良 時	福生市熊川 697	54. 11. 1 ~ 57. 10. 31
田 村 良 夫	福生市福生 881	55. 11. 1 ~ 58. 10. 31

4. 行政相談委員

氏 名	住 所	任 期
大 野 忠 一	福生市加美平 3-37-6	54. 4. 1 ~ 56. 3. 31

5. 弁 護 士

氏 名	住 所
長 瀬 厚 一 郎	千代田区西神田 2~5~7 神田中央ビル 705
山 本 政 敏	千代田区有楽町 1~10~1 有楽町ビル 618区
下 村 文 彦	新宿区左門町 13~1 東京四谷法律事務所